

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成31年1月10日（木）午後7時30分～午後8時55分
会場	中央地区公民館
地域座談会の内容（質疑応答の内容等）	
<p>①中央工業団地企業誘致の状況はどうなっているのか →中央工業団地は今年度4件誘致し、分譲率は92%になっています。 引き続きいろんなところに声をかけています。</p> <p>②寒河江ダムは決壊のおそれはないのか、地震があった場合の影響についてはどうか。 →寒河江ダムの管理事務所に、決壊した場合のシミュレーションを問い合わせましたが、決壊はしないという回答です。しかし、昨年西日本豪雨のように、ダム放流による河川氾濫ということもありますので、改めて問い合わせたいと考えています。また、今年3月に県がダム放流による寒河江川の状況を調査し結果を公表することにしており、それを受けて市としてもハザードマップの見直しを考えています。</p> <p>③長岡山の陸上競技場に科学館、野球場に歴史館を整備し、子どもたちが放課後に学校からバスで行けるようにしてはどうか。また、その2ヶ所を災害時の避難場所としてはどうか。 →長岡山整備再編計画では、陸上競技場は多目的運動広場ゾーンとして、野球場はリニューアルして整備する計画になっています。提案のあった施設の整備については市としても必要な施設であり、これからも課題として検討を続けていきたいと思えます。 長岡山周辺の避難場所は寒高、なか保育所を指定しています。お年寄りが山に登るのは大変なので、平場に避難するのが現実的かと思えます。</p> <p>④今のなか保育所の跡地利用はどうなるのか。 →なか保育所が移転した後は、障がい者のデイサービスの施設になる予定をしています。「ぽけっとぴーす」という障がい者の保護者からなるNPO法人が運営するもので、国県の補助と1市4町でも支援し整備を行っていきます。</p> <p>⑤地域座談会は、中高生からもぜひ聞いてもらいたいと思うので、日曜日の午前などに開催できないか。人も多く集まるのではないか。</p>	

→子どもが市政に参加する場面としては、これまで商工会青年部主催の子ども議会で各小学校の代表者から意見を出してもらっていました。また、市長への手紙として各小中学校の児童生徒から色々な要望をお聞きし回答するとともに、ご意見を市政に反映する取り組みも毎年行っています。生の声を聞いたり、市の考えをお伝えする場は必要であると思います。この点は教育委員会とも話をしていきたいと思います。

⑥若者がよそに出ていかないように、大学や短大を建てられないか。

→大学や短大等については、少子化のなかで経営が厳しいと聞いており、なかなか難しいと思われます。子どもが県外に出ていかない有効な支援措置としては、地元に戻れば返済を免除する奨学金制度などを教育委員会で検討させていただいています。

⑦市報で「どこそで子どもが生まれた」とお知らせできないか。

また、子育て支援策をもっとPRすべきではないのか。

→子どもの出生については、プライバシーのこともあり市報でお知らせすることは難しいと考えます。

一方、支援策については市報などでお知らせしています。また、子どもが生まれた時に、1万円相当のプレゼント（お祝い）をするとともに、ハートフルセンターで困った場合の相談を行っていることや様々な支援があることを個別にお知らせしています。

⑧道路が狭く、積雪時などに非常時に救急車などが入ってこれるか心配だという声がある。また、除雪で雪の塊を玄関前におかないでくださいという要望が多い。

→道路については、たくさんの方が張り付いているために区画整理は難しく、家を改築する際などに土地の協力をいただき道路を広げていくしかない状況です。特に狭いところをチェックし、協力をお願いを続けながら広げる努力をしています。

除雪については、昨年からGPSを活用し一人暮らしの高齢者宅は特に丁寧な除雪を実施しており、今後とも高齢者にやさしい除雪を心がけたいと思っています。

⑧中央地区公民館敷地の中央緑地の樹木の根が伸び敷石が剥がれてしまっている。できれば樹木を植え替えて花見を兼ねるよう花木にできないか。また、フラワーロード用花苗の余りをいただいて花いっぱい公園にしたい。

→花木については消毒作業が必要なため近所の迷惑もあり課題が多いと思われます。敷石の剥がれについては、現場を確認し修繕します。また、花苗については今年も必要数配布したいと思われますので、建設管理課へ2ケース余計にと要望してください。

